

平成25年度 劇場・音楽堂等活性化事業

One Coin ~Piano~ Relay Concert

ワンコインリレーコンサート ~ピアノ~

<曲目>

前奏曲 作品28 (ショパン)
バラード第1番 作品23 (ショパン)
ポロネーズ 作品53「英雄」(ショパン)
即興曲 作品90-2、作品90-3 (シューベルト)
超絶技巧練習曲集より「マゼッパ」(リスト)

平成25年

10月2日(水)



iichico
総合文化センター
iichico
音の泉ホール

<開演> 13時30分 (開場13時00分、終演15時00分 予定)

入場料 500円

チケット販売

emo倶楽部：平成25年8月31日(土)
— 般：平成25年9月 2日(月)

チケット販売所

iichico総合文化センター 1Fインフォメーション、トキハ会館、別府エトウ南海堂
チケットぴあ (セブンイレブン各店) Pコード：208-438
ローソンチケット (ローソン各店) Lコード：88729
※未就学児の入場はできません。ただしチケットは必要です。



出演者：シヨーン・ケナード
2013年エリザベート国際音楽コンクール
ファイナリスト

One Coin Relay Concert

ワンコインリレーコンサート ~ピアノ~

~Piano~



iichiko総合文化センターは西日本で1, 2位を争う素晴らしい音響と機能性を備えたホールです。しかし一方で、豪華すぎて「敷居が高い」というイメージを持たれているお客様もいるようです。

この「ワンコインリレーコンサート」では、500円という手軽さで、実力のある素晴らしい演奏家たちの音や技を楽しんでいただき、芸術文化の素晴らしさを気軽に感じていただきたいと思います。

また、小さい頃から、本物の音を聞いていただき、感性豊かな本物の大人になっていただきたいと思います。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



<ショーン・ケナード (sean kennard) プロフィール>

1984年生まれ。1998年よりカーティス音楽院でエレノア・ソコロフ氏に師事し、2004年に修了。ハワイ育ちのショーンがピアノを学び始めた10歳当初より類い稀な才能を見せ、早くも翌年にはリサイタルデビューを果たしている。オーケストラとの共演も数多く、中でもホノルル交響楽団のコンサートには、3度のソリスト出演を果たしている。2003年5月には、ホノルル交響楽団のスタインウェイ・コンサートグランドピアノ披露記念ガラコンサートにおいて、世界的ピアニスト、アンドレ・ワッツと共に出演するなどの活躍を見せている。2006年8月には、イタリアでシンフォニア・ペルージャ交響楽団とも共演、独奏においても、ショパン音楽学校、ワルシャワのショパン教会やショパンの生地ジェラブーヴァ・ヴォラなどポーランドでの演奏旅行、ハワイアン・ミュージック・アワードの副賞でのカーネギー・ホールリサイタルなど、既に数々の大舞台を経験しているが、特筆すべきは1997年13歳の時、ホノルルのアカデミー・オブ・アーツにてショパンの24の練習曲全曲演奏会を成功させ、ハワイで最も注目されるピアニストの一人となった。その後は、ワシントン、カリフォルニア、フロリダ、インディアナ、ペンシルベニアなど全米で、また、仙台、ウルクアイ、イタリアなどで多数のリサイタルを開いている。

コンクール受賞歴も数多く、第2回仙台国際音楽コンクール(2004年)、アイオワ・ピアノコンクール(2006年)、全米ショパン・ピアノコンクール(2005年)、ヒルトンヘッド国際ピアノコンクール(2003年)、ジーナ・バッカウアー国際ピアノコンクール・ジュニア部門(1996年)での上位入賞。ショパン国際ピアノコンクール太平洋地域部門(1996年)、ハワイアン・ミュージック・アワード(1996年)では第1位獲得。エリザベートコンクールセミファイナリスト(2010年)。さらに全米音楽指導者協会からの認定を受けている。現在フィラデルフィア在住。2009年4月には東京デビューを果たす他、読売日本交響楽団、山形交響楽団と共演。2011年には東京、盛岡、高崎にてリサイタルを開催、また九州交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲2番をNHK交響楽団メンバーとモーツァルトの「ジュノーム」を共演、大好評を博す。ジュリアード音楽院修了。

2013年エリザベート国際音楽コンクールファイナリスト。

<鑑賞マナーについて>

- 客席内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
ペットボトルのお茶を飲んだり、ガムを噛むのもやめましょう。
ただし、喉を保護するために“飴”だけはOK。袋から出すときの音は予想以上によく響くので、ご注意ください。
✕袋入り飴……袋を開けるときに音がするので控えましょう。
○包んである飴…こちらの飴がおススメです。
(パッケージから出し▶布の中着袋に中身を移し▶カバンの中で中身を出しましょう。)
但し上演中はご遠慮ください。 ※飲食はロビーにて、喫煙は指定の場所にてお願いします。
- 客席内では携帯電話の電源を OFF に。時計のアラームも鳴らないように。
マナーモードやメールの送受信もご遠慮ください。
音だけでなく、携帯電話の液晶画面の光が漏れる恐れがあります。
また、警告音の鳴る機器をお持ちの方は、今一度ご注意ください。



- カメラ・ビデオ・レコーダーでの撮影・録音はできません。
舞台、客席を問わず、カメラ付き携帯電話での撮影も禁止しております。
- 演奏中はおしずかに。
おしゃべりはもちろん、カバンを開ける音、キーホルダーの鈴の音、プログラムをめくる音にもご注意ください。
ビニールの音も意外によく響きます。
- 周囲の人の視界を遮るような行動はご遠慮ください。
身を乗り出しての鑑賞はおやめください。つばの広い帽子などは脱いでご鑑賞ください。
- 咳をする際はハンカチで押さえましょう。
- ブラボーの呼び声や拍手は、指揮者のタクトが降りてからにしましょう。
- 香水は控えめに。



<注意・備考>

- ◆やむを得ない事情により、出演者、プログラムなど変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ◆無料託児サービス有(要予約。満一歳児から未就学児まで。9月27日(金)17時申込締切)
- ◆公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はできません。ご了承ください。
- ◆県立美術館建設のため駐車場が不足していますので、ご注意ください。
- ◆開演中はご入場の際の制限があります。お早めにご来場ください。
- ◆車椅子等でご来場の方は予めご連絡ください。

お問い合わせ先

〒870-0029 大分市高砂町 2-33

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団

TEL.097-533-4004 ホームページ <http://www.emo.or.jp>

